



平成19年4月19日

各位

会社名 三菱レイヨン株式会社
代表者名 取締役社長 鎌原 正直
(コード番号 3404 東証・大証第1部)
問合せ先 取締役広報・IR室長 立林 康巨
(TEL. 03-5495-3100)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成18年11月8日の中間決算発表時に公表した平成19年3月期(平成18年4月1日～平成19年3月31日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 当期の連結業績予想数値の修正(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	410,000	57,000	57,000	33,000
今回修正予想(B)	415,000	59,000	58,000	31,000
増減額(B-A)	5,000	2,000	1,000	△2,000
増減率(%)	1.2	3.5	1.8	△6.1
前期実績(平成18年3月期)	348,967	38,766	38,858	24,425

2. 当期の業績予想数値の修正(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	235,000	37,000	41,500	26,500
今回修正予想(B)	238,000	39,200	44,300	25,900
増減額(B-A)	3,000	2,200	2,800	△600
増減率(%)	1.3	5.9	6.7	△2.3
前期実績(平成18年3月期)	227,916	22,738	27,157	18,006

3. 修正の理由

当期の連結、個別の業績につきましては、化成品・樹脂事業でのMMAモノマーの旺盛な需要、炭素繊維・複合材料事業での産業資材・スポーツレジャー用途の需要拡大などにより、売上高、営業利益、経常利益ともに前回予想を上回る見込となりました。当期純利益については、事業構造改善対策の実施等に伴う特別損失の増加などにより、前回予想を下回る見込です。

《参考》

平成19年3月期の連結及び個別業績予想においては、退職給付会計における数理計算差異の平成18年3月期発生額の償却額として通期142億円を営業費用（戻入）に含めて算定しています。

この数理計算差異償却額を除いた平成19年3月期の連結及び個別業績予想は次のとおりです。

1. 当期の連結業績予想数値の修正（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	410,000	42,000	42,000	24,000
今回修正予想(B)	415,000	45,000	44,000	22,500
増減額(B-A)	5,000	3,000	2,000	△1,500
増減率(%)	1.2	7.1	4.8	△6.3

2. 当期の業績予想数値の修正（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	235,000	22,000	26,500	17,500
今回修正予想(B)	238,000	25,000	30,100	17,400
増減額(B-A)	3,000	3,000	3,600	△100
増減率(%)	1.3	13.6	13.6	△0.6

以上